



株式会社鈴屋

代表取締役・SUZUKI TAKASHI

鈴木 貴詞さん

想いに寄り添い、  
家具に新たな命を吹き込む

修理に強みを持つ  
地域密着型の家具店

当社は戦後の昭和21年から4代続く昭和区の家具・インテリア販売店です。当初、私の曾祖父が祖父と一緒に材木店として事業を始めたのですが、戦後という激動の時代の中で業態を変化させて、現在の家具店となりました。

お客様は昭和区・瑞穂区・千種区にお住まいの50〜60代の女性が多いため、高品質な商品を豊富に取り揃えて、ご要望を丁寧にヒアリングしながらニーズに合ったものを提案しています。

また、家具の販売だけでなく、家具の修

永久保証に込めた想い

私が会社に入社したのは26歳の時で

す。入社後、リフォーム事業の立ち上げや国内外の仕入れ、店づくりやマーケティングなどに携わり、37歳で父の後を受け継ぎ社長となりました。社長に就任以降、家具の修理工場を開設したほか、私自身が海外へ赴き、独自のルートで家具を仕入れています。イランではベルシャ絨毯を、イギリスではビンテージ家具を直接買い付けてそれを販売するなど、新たな取り組みを積極的に進めています。

最近の取り組みとしては、昨年11月より商品に「永久保証」を付けて販売しています。売りっぱなしにはせず、「思い出す詰まった家具を末永く使っていただきたい」という想いをカタチにしたかったからです。「永久保証」と表明することで、お客様がより安心してご購入いただけるだけなく、スタッフにも会社の覚悟が伝わり、社内の雰囲気が変わりました。

また、当社が販売した家具以外の修理も受け付けています。当社が修理した家具にも永久保証を付けており、困ったことや不具合があればいつでも相談できるようにしています。このような保証を付けることができるのは、当社が自社工場が家具修理を行なう体制が整っているからだと確信しています。

スタッフとともに築き上げる  
新たなビジネスモデル

昨今、家具業界はコロナ禍の巣こもり需要で一時的な追い風があったものの、住宅が売れない中で全国的にかなり苦



当社では修理することが難しいと言われている漆家具の修理を自社の修理工場で行なっています。家具の清掃、木地修理を自社工場(写真上)で行ない、ともに漆家具再生を行なう地方の漆工芸士が漆塗りをし、丁寧に漆を修復します。写真左下が「修理前」、写真右下が「修理後」。

Column

愛用のアイテム紹介 /

亡き父の使用していた靴



亡き父が履いていた靴を大切に使っています。団塊世代の代表格のような父は、仕事も遊びも豪快で忙しい人でしたが、仕事では、内装業を始めるとともに規格外の別注家具やインテリアなどを手掛け、今の会社の礎を築いてくれました。今も経営者として、父の立ち振る舞いに学ぶことが多いです。

Company Data | 会社概要



株式会社鈴屋

【創業】1946年  
【所在地】名古屋市昭和区滝子町8-15  
【TEL】052-881-0149  
【URL】https://munimonogatari.com  
【事業内容】家具・インテリアの販売修理

